

1 概要	
調査の目的	利用実態等を把握し、今後の政策の参考とする。
調査実施日	令和5年11月6日(月)～30日(木)
調査対象者	令和5年7月～9月末までの期間に岡崎市の購入費用の一部補助を受けて高齢者パスを購入されたかた(763名)
調査方法	郵送
回収結果	608通回収(回収率79.7%)

2 結果(詳細は資料4別冊を参照)

○回答者属性について【P2～4】

- ・男女比は3：7であり、自分で運転しないかたは全体の約85%を占めている。(性別、問1)
- ・移動手段は鉄道・バス・タクシーの利用が約80%で、利用目的として買物・通院・趣味や娯楽が約85%を占めている。(問2、3)
- ・高齢者パス購入が初めてのかたが約10%いる一方で、5回目以上のかたが約65%を占めている。(問4)

○高齢者パス購入費用の一部補助について【P5、10】

- ・施策が購入の後押しとなったと感じたかたは約97%を占めている。(問5)
- ・周知については、市広報誌が47%と最も高い効果であった、東岡崎出札掲示のちらし及び名鉄バス車内の映像の合計は47%を上回っており、**現地で補助に気が付くかたも多かった**。(問6)
- ・補助がなくても継続して購入するかた及び購入する予定のかたは約81%を占めている。(問15)

○高齢者パス購入の効果について【P6～9】

お出かけの回数(問7)	合計(増えた・やや増えた)：約81%
お出かけする目的(問8)	合計(増えた・やや増えた)：約75%
お出かけする範囲(問9)	合計(広がった・やや広がった)：約77%
健康状態(問10)	合計(良くなった・やや良くなった)：約60%
バスの利用頻度(問12、13)	購入前：平均週2.7日 ⇒ 購入後：平均週4.2日
運転免許証返納につながるか(問14)	つながる：約52%

○高齢者購入費用の一部補助についての意見【P10】

【プラス意見】

- ・バスへの転換を考えるため試してみました。自分の運転では行けない遠方への利用ができました
- ・免許を返納してから不安でしたが、バスをうまく使うことが出来るきっかけになった。

【マイナス意見】

- ・新料金が高すぎて、補助がないと買う気になれない。2か月券が年金の周期と合うので復活して欲しい。

3 施策に対する考察

購入者にリピーターが多く、また、補助がなくても継続して購入するかた及び購入する予定のかたが多いため、今回初めて購入された約10%のかたも継続して購入する可能性が高い。高齢化の進展に伴い、運転免許証を自主返納される方の移動手段の確保の必要性が増大してきていることから、公共交通を利用するきっかけ作りとなるように、今後は1人1回限りの補助とするなど、新規購入者が増える施策を検討していく。